USPTO 新たなオンライン手数料支払ツールを導入

2016 年 4 月 13 日
JETRONY 知財部
今　村　、　丸　岡

USPTO は、新たなオンライン手数料支払ツール「Financial Manager（FM）」および「Patent Maintenance Fees Storefront（PMFS）」を導入した。

ユーザーは FM で uspto.gov アカウントを作成してログイン後に PMFS にアクセスでき、FM で支払方法の保存・管理、アカウントユーザーの管理、弊庁電子メール通知の受信、月別デポジットアカウント明細書など取引報告書の作成などを、また、PMFS で特許維持年金支払期限に関する情報の入手、大容量ファイルのアップロードを介した複数の特許維持年金の一括支払、保存した支払方法に基づく迅速な精算、特許維持年金支払に対する領収明細書の受信、特許別取引明細書のダウンロードなどを行える。また、オンラインショッピングのように非常に分かりやすいインターフェイスになっている。

なお、これらツールの導入を受けて現行の「Office of Finance Online Shopping Page」および「Financial Profile」を 2016 年 6 月までを目処に廃止するが、現行システムを使用する顧客の利便性を考慮して移行期間を設け、この間、顧客は現行のデポジットアカウントまたは「Electronic Funds Transfer（EFT）」から支払を行えるようにする。

同庁の Tony Scardino 最高財務責任者は「これらは顧客のフィードバックを参考に設計されたもので、利用者の効率性を高め、顧客側ビジネスプロセスへの統合を容易にするといった利点を持つ。」とコメントしている。

以下 USPTO ウェブサイトでは、具体的なスケジュールや利用方法のビデオが用意されている。

〇Financial Manager 関連ウェブサイト（紹介ビデオあり）

〇Patent Maintenance Fees Storefront 関連ウェブサイト（紹介ビデオあり）

〇旧システムから新システムへの移行支援ウェブサイト

以上